

遺伝子は、スイッチが入るのを待っている。

2022年

9月3日(土)

18:00 開演

19:35 講演会

会場:ぎふメディアコスモス
みんなのホール
岐阜市司町40番地5

村上和雄ドキュメント

SWITCH

[スイッチ]

遺伝子が目覚める瞬間

監督：鈴木七沖

映画「SWITCH」上映会～遺伝子はスイッチが入るのを待っている

【日時】 2022年9月3日(土) 18:00～20:30 (開場 17:30～)

【会場】 ぎふメディアコスモス みんなのホール (岐阜市司町40-5)

【参加費】 前売券 大人1,000円 会員・高校生以下500円 当日参加(一律) 1,500円

【定員】 100名

【スケジュール】 17:30 開場
18:00 挨拶(5分)
18:05 映画上映(83分) ～休憩～
19:35 鈴木七沖 監督によるお話し(45分)
20:20 質問タイム
20:30 終了の挨拶

主催：NPO法人おとなのキャリア支援室

住所:岐阜市金宝町2-5 電話:058-262-8122
ホームページ:<https://www.otokyari.com> または裏面によりお申し込みください



人間の無限の可能性を追い続ける科学者村上和雄博士の研究の軌跡と 遺伝子がオンになった人々の生き様を追った感動のドキュメンタリー



人間の遺伝子には、1,000文字×1,000ページの百科事典約3,200冊分の情報が入っているとされています。しかし、私たちは生涯、その数パーセントしか使っていないことが様々な研究の結果により明らかになりました。バイオテクノロジーの世界的権威、村上和雄博士は言います。「眠っている遺伝子のスイッチをオンにすれば、人間の可能性は無限大だ」と。では、私たちの遺伝子は、いかにしてオンになるのでしょうか。

「生かされている」ことを知るとき、私たちの遺伝子はオンになる



2005年に起きたJR福知山線の列車事故は、多くの犠牲者を出し、事故から6年以上が経った今も、当事者のみならず、たくさんの人の心に傷を残しています。そんな中で、人々に勇気を与えている女性がいます。最も被害のひどかったと言われる2両目に乗っていた鈴木順子さんです。順子さんはこの事故で、脳に重度の障害を受けました。しかし、彼女は、母・もも子さんをはじめとする家族の愛の中で、驚くべき回復を遂げます。愛と笑いが遺伝子をオンにした奇跡の物語です。

スイッチをオンにして、自分のミッションを生きる



子どもの重度のアトピーとの長い闘いに疲れ切り、さらに夫の会社が倒産。そして自身は流産してしまう……。そんな人生のどん底とも思える状況の中で、自分のミッションを知った1人の女性がいます。映画『1/4の奇跡』の監督、入江富美子さんです。ごく普通の主婦だった彼女に、一体何が起こったのでしょうか。「宇宙に感謝の量を増やす映画をつくる」というミッションを果たすべく、東奔西走する彼女のエネルギーの秘密に迫ります。

お申込方法

①お申込 → ②振込先ご案内 → ③ご入金 → ④チケット郵送

ホームページ・FAX・メールにより以下の内容をご連絡下さい。折り返しチケット料金の振込先をご連絡いたします。

お名前	(フリガナ)	振込人 ご名義	(フリガナ)			
ご住所	〒					
ご連絡先	ご希望の連絡方法をお選びいただき、番号もしくはアドレスを必ずご記入ください □TEL □FAX □メール 番号・アドレス：					
ご購入枚数	一般	枚	高校生以下	枚	会員	枚
ご質問など						

お申込窓口／NPO法人おとなのキャリア支援室

お申込専用TEL：090-7866-8880（杉本） お申込専用メール：sugimoto@zip-c.jp

お申込専用FAX：058-265-0893